

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【拓南中学校】

〈全校の取組：防災教育「自分の命を守り、地域の力となろう」
～自助・公助・共助～〉

本校では、各学年でテーマを設定して防災学習に取り組んでいる。全校での取組として、今年度も、9月14日（日）に実施された素鷲地区自主防災訓練に参加した。体育館に地区ごとに避難し、「ドローンの災害における活用」についての講話を聴いたあと、HUG（避難所運営ゲーム）や炊き出し体験、煙体験など、13の講座を体験した。

全校生徒参加の訓練となり3年目。新たな体験もできて、上級生になるほど、防災に対する意識も高まっている。

このあと1年生は、地域の防災についてさらに学習し、マイタイムラインを作成した。

〈環境委員会の取組〉

11月29日（土）午前中、毎年恒例のオーロラ遊歩道（アラスカで活躍した和田重次郎にちなんで整備された遊歩道）の美化活動を行った。中学校の生徒104名と素鷲公民館及び素鷲地区まちづくり協議会の方々8名、そして本校の教職員8名を含む総勢120名がボランティアとして参加した。和田重次郎顕彰会の方から重次郎の功績に関する講話の後、公園の落ち葉の清掃や草引き、花の苗植えなどの作業を行った。

地域の美化だけでなく、地域住民の方々とのつながりを深め、地域の偉人である和田重次郎の偉業を再認識する貴重な機会となった。

今年度は、1学期に「小さな親切運動」本部よりいただいたミニヒマワリとコスモスの種をこのオーロラ遊歩道にまき、地域の方々の協力のもと、遊歩道沿いに花を咲かせることができた。よって、今回の活動はさらに有意義なものとなったと感じた。

